

1月給食だより

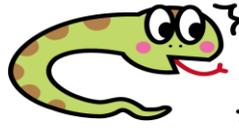
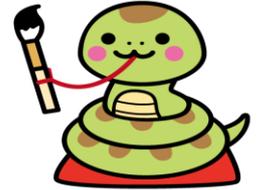


令和7年1月8日
練馬区立大泉西小学校
校長 岩切 洋一

新年あけましておめでとうございます。
今年度も、残すところあと3か月となりました。
引き続き、毎日の給食時間が待ち遠しくなるような、
魅力ある給食作りに努めていきたいと思ひます。
本年もよろしくお願ひ致します。

今年巳(へび)年!

へびは、食べるときに獲物を丸のみ
しますが、皆さんは、よくかむこと
を意識して味わって食べましょう。



1月24日~30日は、全国学校給食週間です!

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現:鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日~30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、学校給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思ひます。



学校給食の移り変わりを見てみよう!



明治22年	戦後(昭和20~30年代)	現在
<p>私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。</p>	<p>支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。</p>	<p>地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。</p>

12月の使用食材産地

牛乳...北海道、宮城、東京、群馬、青森、山形、山梨、岩手 米...秋田、岩手 卵...栃木 豚肉...茨城、秋田
鶏肉...岩手 鮭...北海道、三陸 ぶり...岩手 わかさぎ...北海道 米粉...埼玉 片栗粉...北海道
じゃがいも、玉葱...北海道 人参、胡瓜...千葉 蓮根、ピーマン、ニラ、赤ピーマン...茨城
小松菜、大根、ねぎ、里芋...埼玉 にんにく、ごぼう...青森 青梗菜、レタス...静岡 しめじ...長野
キャベツ、大根、白菜...練馬 もやし...栃木 みかん...和歌山 ラフランス...山形 いちご...栃木